

## 適用機種：

カラー機（CL）	C14000シリーズ、C7100シリーズ、C4080シリーズ、C14010シリーズ
モノクロ機（BW）	---

## オペレーションクイックガイド

- No. 02 -

# 用紙

## 別冊：封筒印刷

Ver. 01.01

## 目次

**1** 概要**2** 封筒用キットの取付け／  
封筒のセット**3** 封筒を設定する**4** 封筒印刷を行う



# もくじ

## 1 概要

1.1	はじめに.....	1-2
1.2	封筒印刷の注意点 .....	1-3
	注意事項.....	1-3
	使用できない封筒 .....	1-3
	おすすめの封筒 .....	1-3
1.3	封筒の仕様 .....	1-4
	対応サイズ .....	1-4
	推奨サイズ .....	1-4
	積載容量（給紙トレイ）.....	1-5
	積載容量（排紙トレイ）.....	1-5

## 2 封筒用キットの取付け／封筒のセット

2.1	概要.....	2-2
2.2	本体トレイ（サブトレイ）に封筒をセットする .....	2-3
	概要.....	2-3
	手順.....	2-3
2.3	大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL に封筒をセットする .....	2-6
	概要.....	2-6
	取付けキット MK-746 の使用部品 .....	2-6
	手順（角 2 封筒の場合）.....	2-7
	手順（長 4 または長 3 封筒の場合）.....	2-10
	手順（角 1 または角 0 封筒の場合）.....	2-12
	手順（C5、C6/C5 または 6 x 9 1/2 封筒の場合）.....	2-14
2.4	マルチ手差し給紙ユニット MB-509 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 に封筒をセットする .....	2-17
	概要.....	2-17
	手順.....	2-17
2.5	ペーパーフィーダーユニット PF-707m に封筒をセットする .....	2-19
	概要.....	2-19
	手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 未満の封筒の場合）.....	2-19
	手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 以上の封筒の場合）.....	2-22
2.6	ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 に封筒をセットする.....	2-24
	概要.....	2-24
	手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 未満の封筒の場合）.....	2-24
	手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 以上の封筒の場合）.....	2-26
2.7	ペーパーフィーダーユニット PF-812 に封筒をセットする.....	2-28
	概要.....	2-28
	手順.....	2-28

## 3 封筒を設定する

概要.....	3-2
手順.....	3-2

## 4 封筒印刷を行う

概要.....	4-2
手順.....	4-2





概要

# 1 概要

## 1.1 はじめに

本冊では、封筒の印刷方法や必要な設定について説明しています。

- 対応モデル

- AccurioPress C14000 / AccurioPress C12000（以下、C14000）
- AccurioPress C4080 / AccurioPress C4070（以下、C4080）
- AccurioPress C7100 / AccurioPress C7090（以下、C7100）
- AccurioPress C14010 / AccurioPress C14010S / AccurioPress C12010 / AccurioPress C12010S / AccurioPress C10500 / AccurioPress C10500S（以下、C14010）



### 参照

- 本機の仕様や各種設定について詳しくは、「オペレーションクイックガイド No.01 基本操作」または HTML ユーザーズガイドをごらんください。

## 1.2 封筒印刷の注意点

### 注意事項

封筒印刷を行う際は、事前に以下の内容をご確認ください。

- 封筒をセットできる給紙トレイは限定されます。詳しくは、2-2 ページの各手順をごらんください。
- 封筒印刷時は、搬出先の排紙トレイが限定されます。
- 封筒印刷時は、印刷速度が遅くなる場合があります。

事前に以下のオプションを本体に取付けることで、封筒印刷の生産性が向上します。

- C14010 / C14000 : 封筒定着ユニット EF-106
- C4080 : 封筒定着ユニット EF-107
- C7100 : 封筒定着ユニット EF-108

詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。

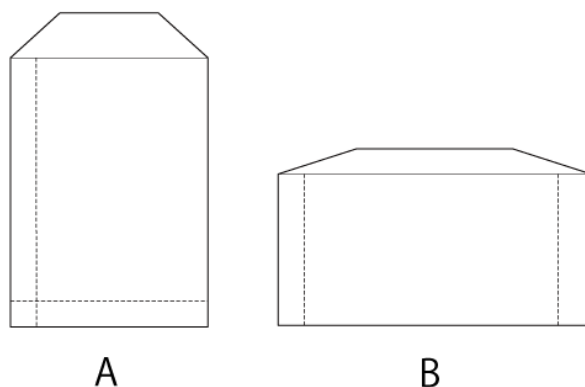
### 使用できない封筒

以下の封筒は使用できません。

- フィルム素材の窓が付いた封筒
- フラップに両面テープや剥離紙が付いた封筒

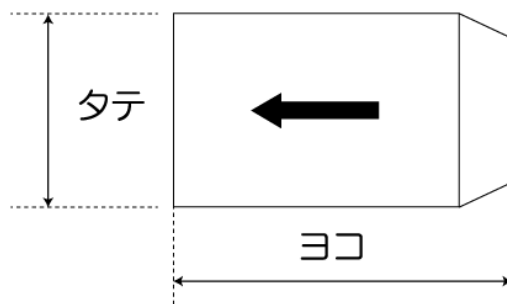
### おすすめの封筒

スミ貼り（A）またはカマス貼り（B）の封筒を使用することをおすすめします。印刷面に糊しろが重なると、印字がかすれる場合があります。



## 1.3 封筒の仕様

### 対応サイズ



タテ：100 mm ～ 245 mm / 3.94" ～ 9.65"

※ サイド補助ガイド使用範囲：100 mm ～ 140 mm / 3.94" ～ 5.51"

ヨコ：148 mm ～ 375 mm / 5.83" ～ 14.76"

### 推奨サイズ

規格	サイズ	タテ	ヨコ（フラップを除く）
国内規格	角 2	240 mm / 9.45"	332 mm / 13.07"
	長 3	120 mm / 4.72"	235 mm / 9.25"
	長 4 <sup>*1</sup>	90 mm / 3.54"	205 mm / 8.07"
北米規格	6 × 9 1/2	241 mm / 9.49"	152 mm / 5.98"
ISO 規格	C5	229 mm / 9.02"	162 mm / 6.38"
	C6/C5	229 mm / 9.02"	114 mm / 4.49" <sup>*2</sup>

\*1：C4080 / C7100 のみ。

\*2：フラップが開いた状態で 148 mm / 5.83" 以上の長さであること。

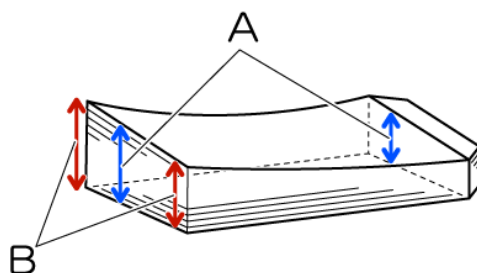


## 積載容量（給紙トレイ）

マルチ手差し給紙ユニット：1 枚

その他の給紙トレイ：100 枚（角 0 および角 1 封筒は 50 枚）

※ ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 / ペーパーフィーダーユニット PF-812 の場合、積載した封筒（束）の高さの差（A、B）が 10 mm / 0.39" 以下であること。



A：積載した封筒の左右の高さ差

B：積載した封筒の前後の高さ差

## 積載容量（排紙トレイ）

排紙トレイ（排紙トレイ OT-511）：50 枚

排紙トレイ（フィニッシャー FS-532 / フィニッシャー FS-541 / 排紙トレイ OT-512）：100 枚

※ その他の排紙オプションについて詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。



---

## 2

封筒用キットの取付け／封筒の  
セット

## 2 封筒用キットの取付け／封筒のセット

### 2.1 概要

封筒用キットの取付けおよび封筒のセットについて説明します。

お使いのモデルによって、使用するオプションや手順が異なります。

以下の表を参照し、該当する項目をご確認ください。

✓：対応 ×：非対応

項目	C14010 / C14000	C4080	C7100
2.2 本体トレイ（サブトレイ）に封筒をセットする	×	×	✓
2.3 大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL に封筒をセットする	×	✓	✓
2.4 マルチ手差し給紙ユニット MB-509 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 に封筒をセットする	×	✓	✓
2.5 ペーパーフィーダーユニット PF-707m に封筒をセットする	×	✓	×
2.6 ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 に封筒をセットする	✓	×	✓
2.7 ペーパーフィーダーユニット PF-812 に封筒をセットする	✓	×	✓



#### 重要

- 用紙をセットする前に、本体の電源を ON にしてください。電源の入れ方について詳しくは、「オペレーションクイックガイド No.01 基本操作」または HTML ユーザーズガイドをごらんください。



#### 参考

- トレイへの用紙セット手順は動画でも確認できます。

[用紙セット手順](#)



#### 参照

- 用紙設定について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

## 2.2 本体トレイ（サブトレイ）に封筒をセットする

### 概要

C7100 の本体トレイ（サブトレイ）に封筒をセットします。

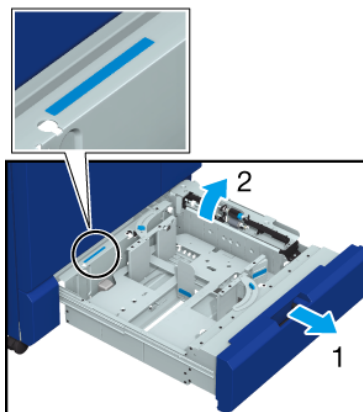
### 手順

- 1 トレイを引出して、給紙ローラーを開きます。

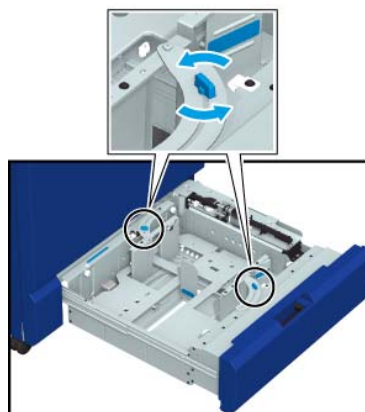


**重要**

- トレイ左奥のブルーのラベルが見えるまで、確実にトレイを引出してください。給紙ローラーが開かなかったり、そのほかの機械故障の原因になります。

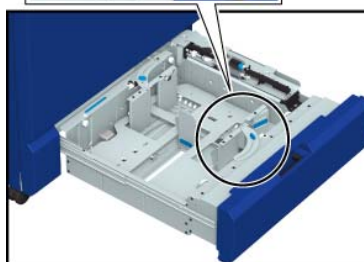


- 2 側面ガイド固定ツマミ（手前と奥の2箇所）を、反時計方向に回してゆるめます。



- 3 側面ガイドロック解除レバーを押しながら、側面ガイド板を広げます。

✓ トレイ底板のサイズ指標を基準にして移動します。



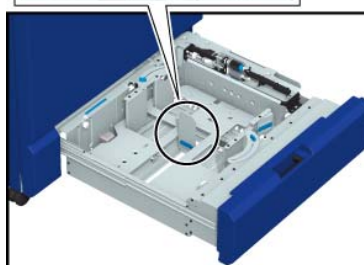
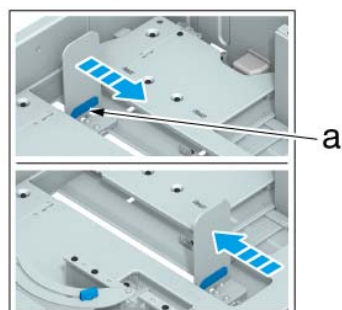
- 4 後端ガイド板を広げます。

✓ 後端ガイド板を移動するときは、後端ガイド板下部の青いラベル部（a）を持ってスライドします。



**重要**

- 後端ガイド板を無理に動かすと、破損することがありますのでご注意ください。



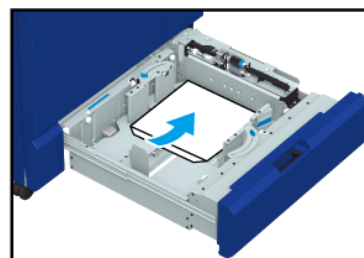
- 5 印刷面を下にして、封筒を 1 枚セットします。

✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが後端ガイド板側に来るように、トレイの右側に突当ててセットします。

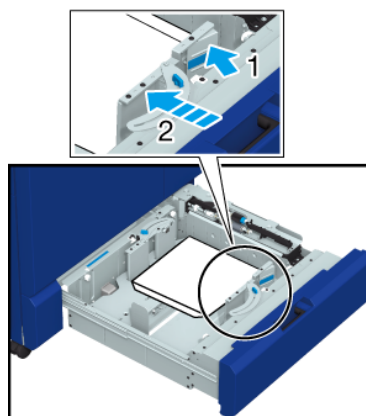


**重要**

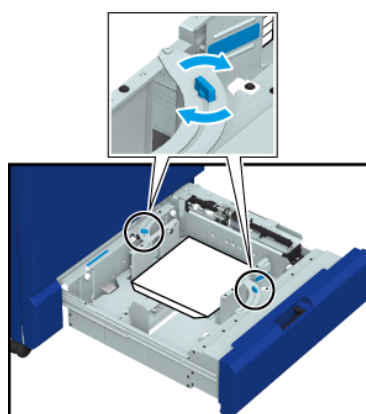
- 封筒は必ず 1 枚ずつセットしてください。



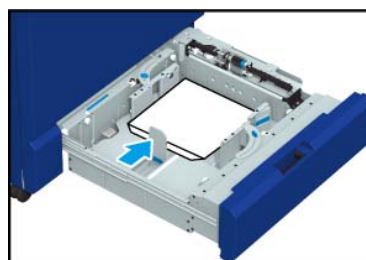
- 6 側面ガイドロック解除レバーを押しながら、側面ガイド板を封筒に沿わせます。





- 7 側面ガイド固定ツマミ（手前と奥の2箇所）を、時計方向に回して固定します。



- 8 後端ガイド板を封筒に沿わせます。



- 9 トレイを奥まで確実に押込みます。  
用紙残量の表示は「」から「」に変わります。

## 2.3 大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL に封筒をセットする

### 概要

大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL に封筒をセットします。



#### 重要

- 封筒をセットできるのは、大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL が直接本体に装着されている場合のみです。



#### 参考

- C4080 では大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm を使用します。
- C7100 では大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL を使用します。
- ここでは大容量給紙ユニット LU-202m を例にして説明しています。

### 取付けキット MK-746 の使用部品

大容量給紙ユニットに装着する取付けキット MK-746 の部品の種類は、封筒のサイズによって異なります。

以下の表を参照し、使用する部品をご確認ください。

項目	底面補助ガイド	後端持上げ部材	後端ガイド軸	側面補助ガイド	先端補助ガイド	底面補助プレート
						
角 2	✓	✓	✓	×	×	×
■ 角 1	✓	✓	×	×	×	✓
■ 角 0						
■ 長 4	✓	✓	✓	✓	×	×
■ 長 3						
■ C5						
■ C6/C5	✓	✓	✓	×	✓	✓
■ 6 × 9 1/2						



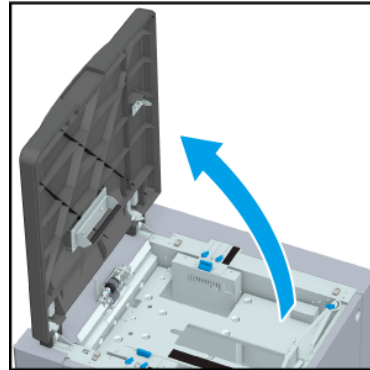
## 手順（角 2 封筒の場合）

- 1 上扉を開きます。  
✓ トレイ底板が下降します。

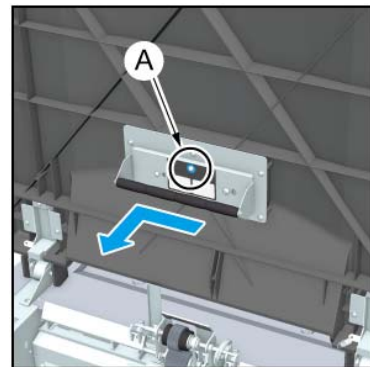


### 重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板は下降しません。

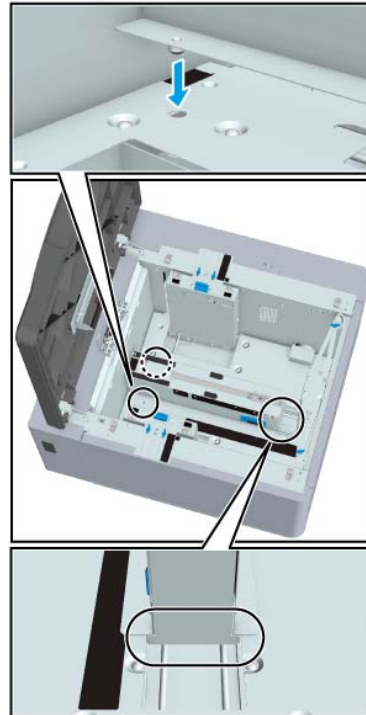


- 2 ロックピン（図の A）を押込み、紙押さえを横にスライドさせて引抜きます。



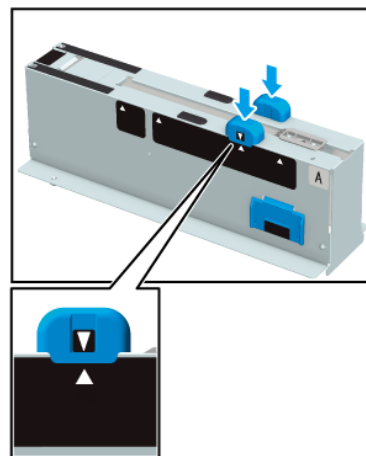
- 3 トレイ底板に取付けキット MK-746 の底面補助ガイドを置き、位置決めピンで固定します。

✓ 底面補助ガイドの回り止め部をトレイ底板の溝に合わせて取付けます。

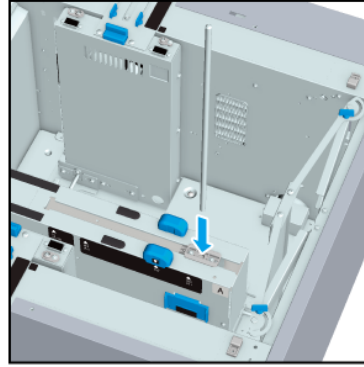


- 4 後端持上げ部材（2 個）を底面補助ガイドの図の位置（右から 2 番目）に取付けます。

✓ 底面補助ガイドの▲マークに後端持上げ部材の▼マークを合わせてください。

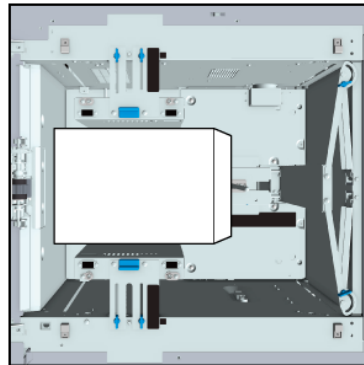


- 5 底面補助ガイドの後端ガイド基部に後端ガイド軸を取付けます。



- 6 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイの左側に突当ててセットします。
- ✓ 封筒をたわませ、垂れ下がらないようにセットしてください。



- 7 後端ガイド軸を封筒に沿わせます。

- 8 側面ガイドを封筒に沿わせ、側面ガイドツマミを回して固定します。

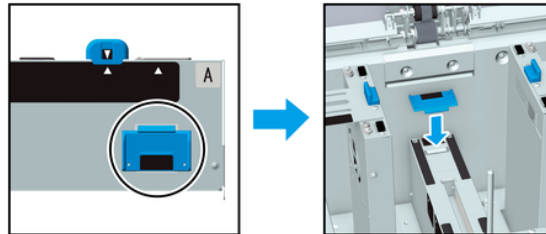
- 9 上扉を閉じます。



**参考**

80 g/m<sup>2</sup> / 21 lb Bond 以下の封筒を少数枚セットした場合にエラーが多発するときは、以下の手順を行います。

- 1. 底面補助ガイドの側面から先端持上げ部材を取りはずす。
- 2. 先端持上げ部材を底面補助ガイド奥に取付ける。



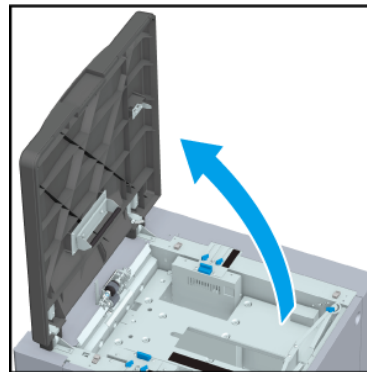
## 手順（長 4 または長 3 封筒の場合）

- 1 上扉を開きます。  
✓ トレイ底板が下降します。

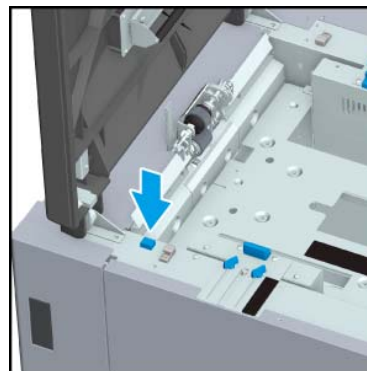


**重要**

- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板は下降しません。



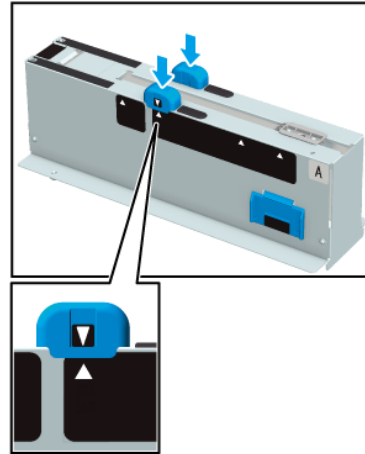
- 2 トレイ底板下降ボタンを押し、トレイ底板を一番下まで下げます。



- 3 2-7 ページの手順 2 ～ 手順 3 を参照し、設置準備をします。

- 4 後端持上げ部材 (2 個) を底面補助ガイドの図の位置 (左から 2 番目) に取付けます。

✓ 底面補助ガイドの▲マークに後端持上げ部材の▼マークを合わせてください。



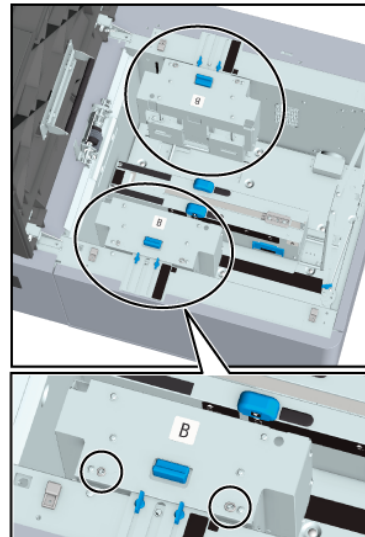
- 5 側面補助ガイドを大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL の側面ガイドに取付けます。

✓ 側面補助ガイドの取付け穴を側面ガイドの位置決めネジにはめるように取付けてください。

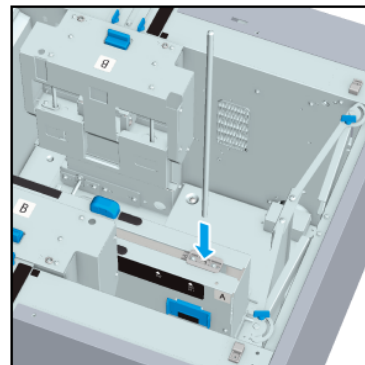


**重要**

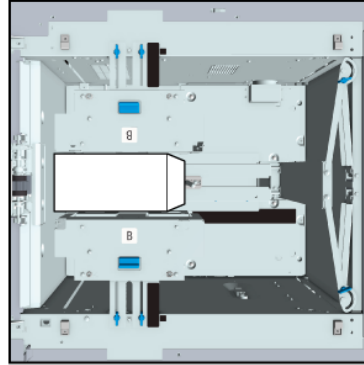
- トレイ底板が一番下まで下がった状態で取付けてください。



- 6 底面補助ガイドの後端ガイド基部に後端ガイド軸を取付けます。



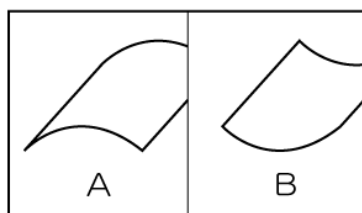
- 7 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。
- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイの左側に突当ててセットします。



- 8 後端ガイド軸を封筒に沿わせます。
- 9 側面ガイドを封筒に沿わせ、側面ガイドツマミを回して固定します。
- 10 上扉を閉じます。

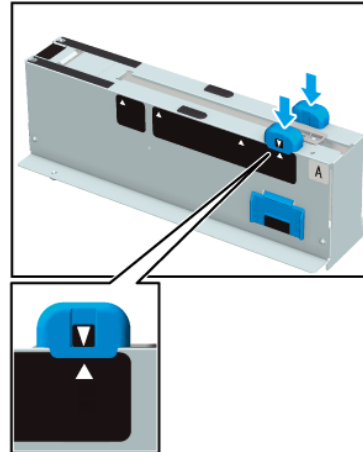
## 手順（角 1 または角 0 封筒の場合）

- ➔ 使用する封筒のフラップを持って垂直に垂らしたときのカールの向きとカール量によって手順が異なります。

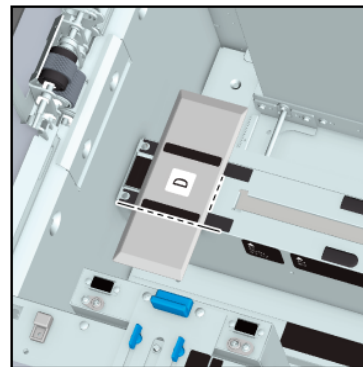


- ➔ 封筒が上凸カールしている場合（図の A）は、通常用の紙と同様にセットします。セット方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- ➔ 封筒が下凸カールしている場合（図の B）は、以下の手順を参考に封筒をセットしてください。
- 1 2-7 ページの手順 1 ～ 手順 3 を参照し、設置準備をします。

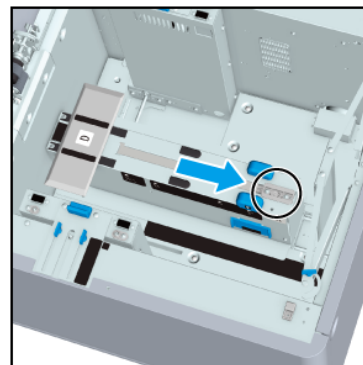
- 2 後端持上げ部材 (2 個) を底面補助ガイドの図の位置 (右端) に取付けます。
- ✓ 底面補助ガイドの▲マークに後端持上げ部材の▼マークを合わせてください。



- 3 底面補助プレートを取付けます。
- ✓ 底面補助プレートを底面補助ガイドのケガキ線に、底面補助プレートの PET シートのエッジを底面補助ガイドのエッジにそれぞれ合わせて取付けます。

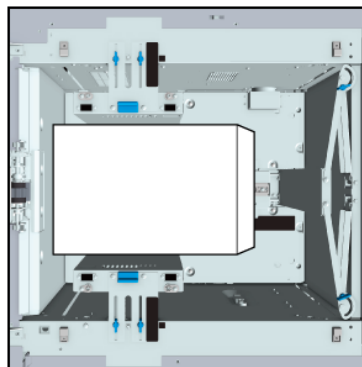


- 4 後端ガイド基部を最後端まで移動します。
- ✓ 後端ガイド軸が取付けられている場合は取りはずしてください。



- 5 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイの左側に突当ててセットします。
- ✓ 封筒をたわませ、垂れ下がらないようにセットしてください。



- 6 大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL の後端ガイドを封筒に沿わせます。

- 7 側面ガイドを封筒に沿わせ、側面ガイドツマミを回して固定します。

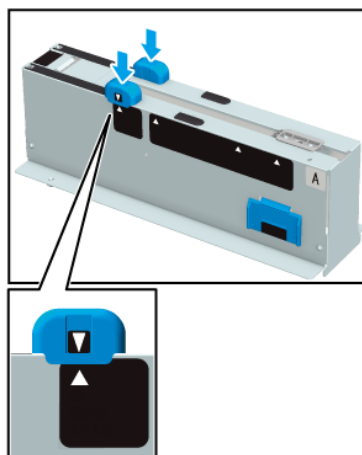
- 8 上扉を閉じます。

## 手順（C5、C6/C5 または 6 × 9 1/2 封筒の場合）

- 1 2-7 ページの手順 1 ～ 手順 3 を参照し、設置準備をします。

- 2 後端持上げ部材（2 個）を底面補助ガイドの図の位置（左端）に取付けます。

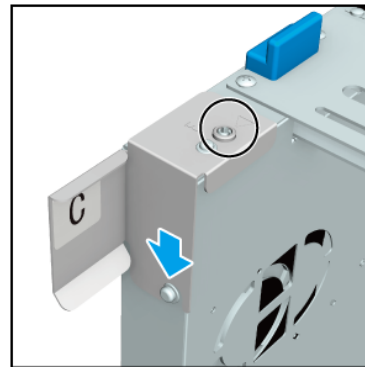
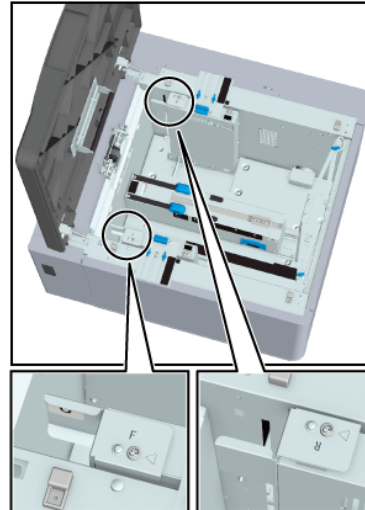
- ✓ 底面補助ガイドの▲マークに後端持上げ部材の▼マークを合わせてください。





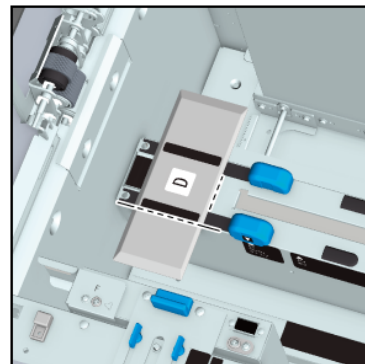
- 3 先端補助ガイドを大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm / 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL の側面ガイドに取付けます。

- ✓ 先端補助ガイドの穴を側面ガイドの位置決めピンに合わせます。
- ✓ 先端補助ガイドの切欠きを側面ガイドの位置決めカラーに合わせます。

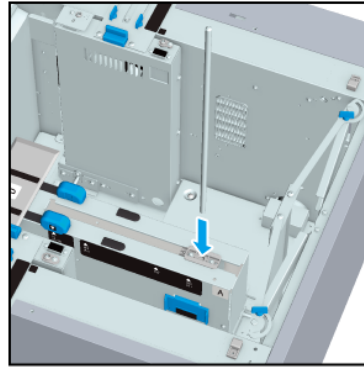


- 4 底面補助プレートを取付けます。

- ✓ 底面補助プレートを底面補助ガイドのケガキ線に、底面補助プレートの PET シートのエッジを底面補助ガイドのエッジにそれぞれ合わせて取付けます。
- ✓ 封筒のカール方向によっては、底面補助プレートを取付けないほうが給送性が改善される場合があります。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。

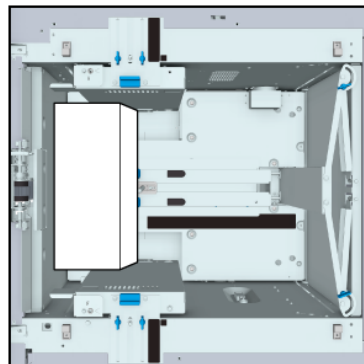


- 5 底面補助ガイドの後端ガイド基部に後端ガイド軸を取付けます。



- 6 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイの左側に突当ててセットします。



- 7 後端ガイド軸を封筒に沿わせます。

- 8 側面ガイドを封筒に沿わせ、側面ガイドツマミを回して固定します。

- 9 上扉を閉じます。

## 2.4 マルチ手差し給紙ユニット MB-509 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 に封筒をセットする

### 概要

マルチ手差し給紙ユニット MB-509 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 に封筒をセットします。

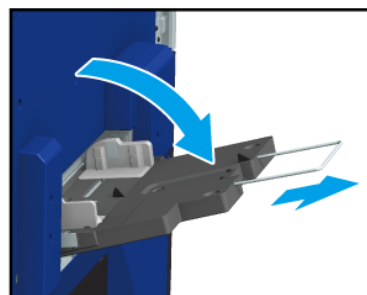
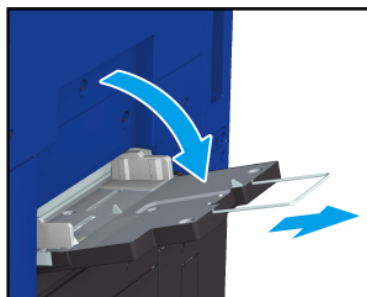


#### 参考

- C4080 ではマルチ手差し給紙ユニット MB-509 を使用します。
- C7100 ではマルチ手差し給紙ユニット MB-510 を使用します。

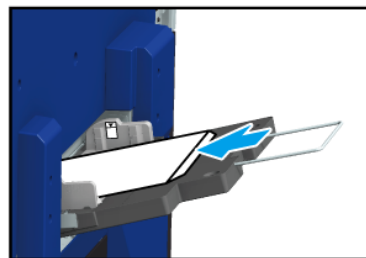
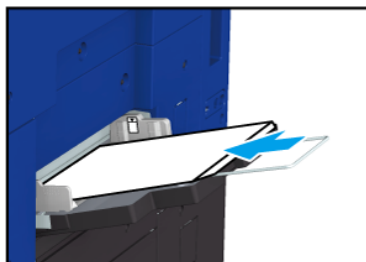
### 手順

- 1 手差しトレイを開きます。
  - ✓ 大きなサイズの封筒をセットするときは、補助ガイドを引出します。



- 2 印刷面を上にして、封筒を 1 枚セットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。



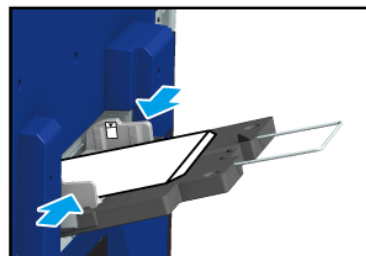
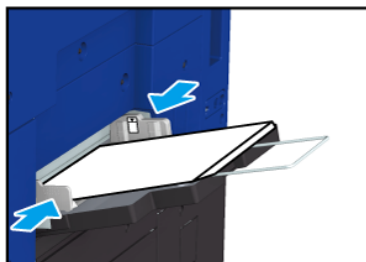
- 3 側面ガイド板を封筒に沿わせます。

- ✓ 封筒残量の表示は「↓」から「■」に変わります。



**重要**

- 封筒は必ず 1 枚ずつセットしてください。
- 封筒は、トレイの左方向に突当てるようにセットしてください。突当てが不十分だと用紙の曲がりや給紙不良を起こし、紙づまりの原因になります。



- 4 出力終了後は、手差しトレイを閉じます。

## 2.5 ペーパーフィーダーユニット PF-707m に封筒をセットする

### 概要

ペーパーフィーダーユニット PF-707m に封筒をセットします。



#### 重要

- 封筒をセットできるのは、1 連目のペーパーフィーダーユニットの下段トレイ（トレイ 5）だけです。

### 手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 未満の封筒の場合）

- 1 封筒をセットするトレイを引出します。

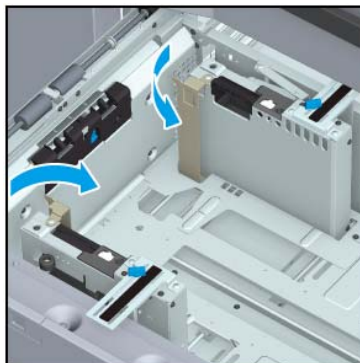


#### 重要

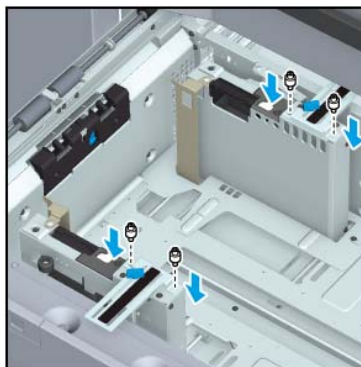
- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



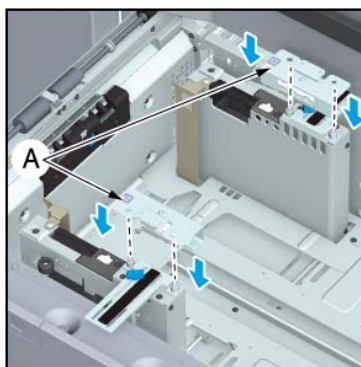
- 2 手前および奥の側面ガイド板の小サイズガイドをそれぞれ内側に開きます。



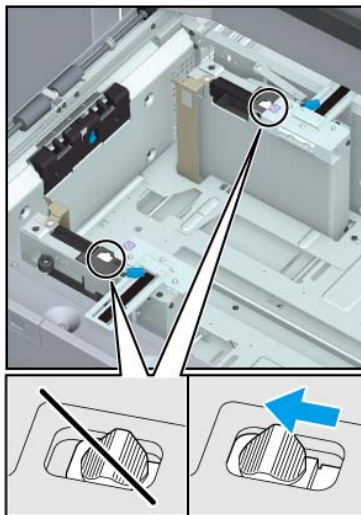
- 3 ネジ（2箇所、各2本）を取りはずして、位置決めネジ（2箇所、各2本）を取付けます。



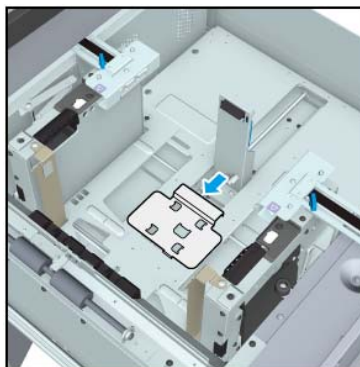
- 4 サイド補助ガイド（2個）を側面ガイド板の位置決めネジに差込みセットします。
- ✓ 目印Aが図のような向きになるように取付けてください。



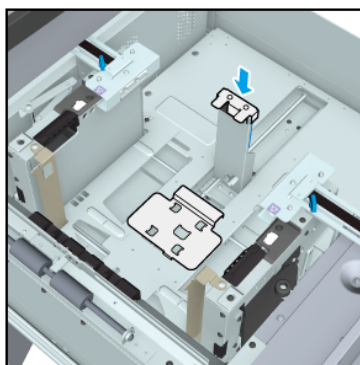
- 5 紙押さえ板固定レバー（2箇所）を左側にスライドしてロックします。



- 6 後端補助ガイド（下）をトレイ底面の溝に突当てて取付けます。



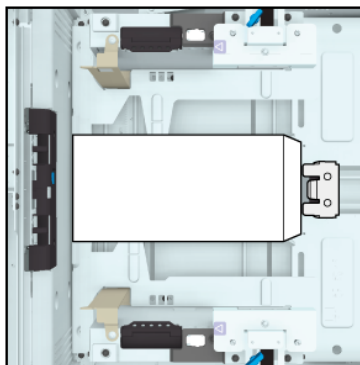
- 7 後端補助ガイド（上）を後端ガイド板上部に取付けます。



- 8 トレイの側面ガイド板の側面ガイド固定ツマミをゆるめます。

- 9 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。



10 トレイの側面ガイド板を封筒に沿わせ、側面ガイド固定ツマミを回して固定します。

**重要**

- 側面ガイド板に無理な力をかけないでください。後端補助ガイド（下）が破損する原因になります。

11 トレイの後端ガイド板を封筒に沿わせます。

12 トレイを奥まで確実に押込みます。

## 手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 以上の封筒の場合）

1 封筒をセットするトレイを引出します。

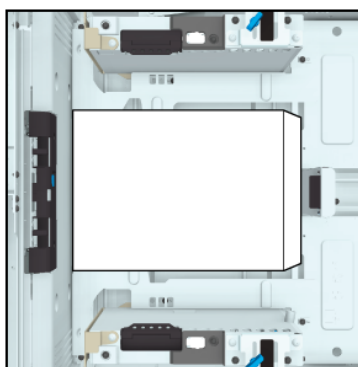
**重要**

- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



2 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。
- ✓ サイド補助ガイドが取付けられている場合は、取りはずしてください。位置決めネジは取りはずす必要はありません。



3 トレイの側面ガイド板を封筒に沿わせ、側面ガイド固定ツマミを回して固定します。



---

4    トレイの後端ガイド板を封筒に沿わせます。

---

5    トレイを奥まで確実に押込みます。

## 2.6 ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 に封筒をセットする

### 概要

ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 に封筒をセットします。



#### 重要

- 封筒をセットできるのは、1 連目のペーパーフィーダーユニットの下段トレイ（トレイ 3）だけです。



#### 参考

- C14000 にペーパーフィーダーユニット PF-712 が装着された図を例にして説明しています。C14010 / C7100 をご使用時も同様の手順でセットしてください。

### 手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 未満の封筒の場合）

- 1 封筒をセットするトレイを引出します。

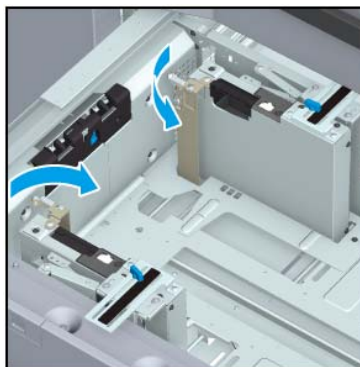


#### 重要

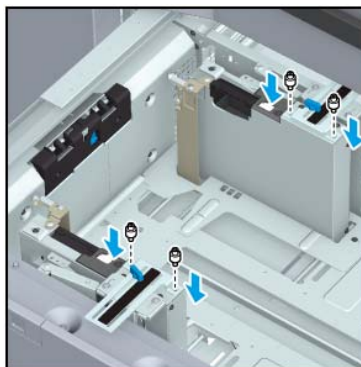
- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



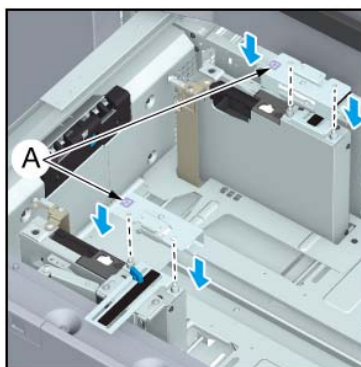
- 2 手前および奥の側面ガイド板の小サイズガイドをそれぞれ内側に開きます。



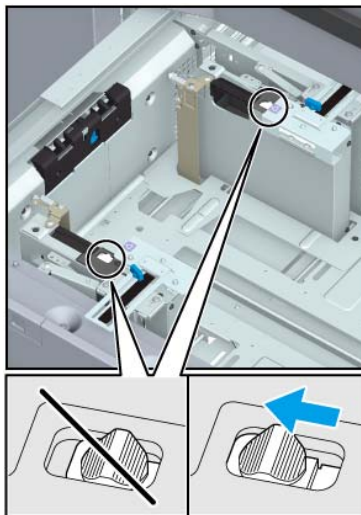
- 3 ネジ（2箇所、各2本）を取りはずして、位置決めネジ（2箇所、各2本）を取付けます。



- 4 サイド補助ガイド（2個）を側面ガイド板の位置決めネジに差込みセットします。
- ✓ 目印Aが図のような向きになるように取付けてください。



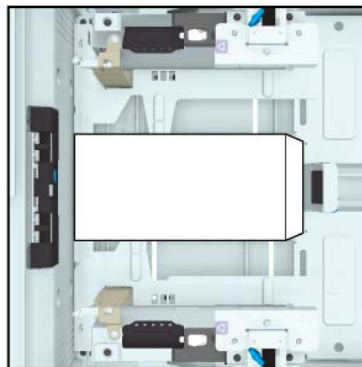
- 5 紙押さえ板固定レバー（2箇所）を左側にスライドしてロックします。



- 6 トレイの側面ガイド板の側面ガイド固定ツマミをゆるめます。

- 7 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。



- 8 トレイの側面ガイド板を封筒に沿わせ、側面ガイド固定ツマミを回して固定します。

- 9 トレイの後端ガイド板を封筒に沿わせます。

- 10 トレイを奥まで確実に押込みます。

### 手順（タテ 139.7 mm / 5.5" 以上の封筒の場合）

- 1 封筒をセットするトレイを引出します。



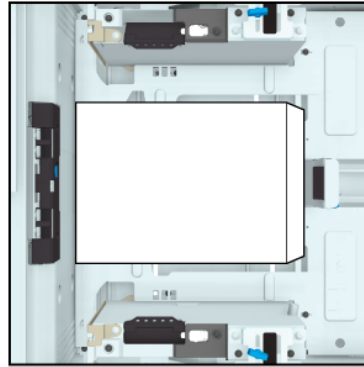
#### 重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



2 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。
- ✓ サイド補助ガイドが取付けられている場合は、取りはずしてください。位置決めネジは取りはずす必要はありません。



3 トレイの側面ガイド板を封筒に沿わせ、側面ガイド固定ツマミを回して固定します。

4 トレイの後端ガイド板を封筒に沿わせます。

5 トレイを奥まで確実に押込みます。

## 2.7 ペーパーフィーダーユニット PF-812 に封筒をセットする

### 概要

ペーパーフィーダーユニット PF-812 に封筒をセットします。



#### 重要

- 封筒をセットできるのは、1 連目のペーパーフィーダーユニットの下段トレイ（トレイ 3）だけです。

### 手順

➔ C14000 にペーパーフィーダーユニット PF-812 が装着された図を例にして説明しています。C14010 / C7100 をご使用時も同様の手順でセットしてください。

- 1 封筒をセットするトレイを引出します。



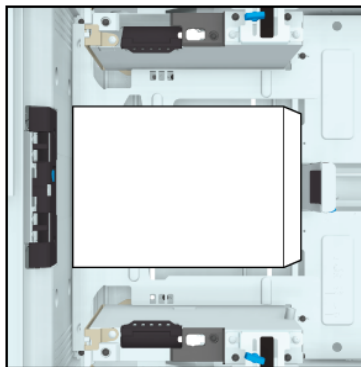
#### 重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



- 2 印刷面を上にして、封筒をトレイにセットします。

- ✓ 封筒のフラップを開いた状態で、フラップが右側に来るように、トレイ先端に突当ててセットします。
- ✓ サイド補助ガイドが取付けられている場合は、取りはずしてください。位置決めネジは取りはずす必要はありません。



- 3 トレイの側面ガイド板（左）を封筒に沿わせ、側面ガイド固定ツマミを回して固定します。

- 4 トレイの後端ガイド板を封筒に沿わせます。

- 
- 5 トレイを奥まで確実に押込みます。







封筒を設定する

## 3 封筒を設定する

### 概要

ここでは、本機のタッチパネルで封筒の用紙設定を行う手順を説明します。

### 手順

- 1 タッチパネルで「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。

- ✓ 封筒定着ユニットを本体に装着している場合は、「機械状態」画面に「封筒限定」と表示されます。



- 2 「用紙設定」画面で封筒をセットしたトレイを選択し、「設定変更」を押します。

- ✓ C7100 の本体トレイ（サブトレイ）にセットした場合は、「サブトレイ」を選択します。
- ✓ マルチ手差し給紙ユニット MB-509 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 にセットした場合は、「手差し」を選択します。
- ✓ 大容量給紙ユニット LU-202m / 大容量給紙ユニット LU-202XLm にセットした場合は、「トレイ 3」を選択します。
- ✓ 大容量給紙ユニット LU-208 / 大容量給紙ユニット LU-208XL にセットした場合は、「トレイ 1」を選択します。
- ✓ ペーパーフィーダーユニット PF-707m にセットした場合は、「トレイ 5」を選択します。
- ✓ ペーパーフィーダーユニット PF-712 / ペーパーフィーダーユニット PF-713 / ペーパーフィーダーユニット PF-812 にセットした場合は、「トレイ 3」を選択します。



### 3 「用紙種類」を設定します。

- ✓ 封筒定着ユニットを本体に装着している場合は、「用紙種類」は「封筒」で固定になります。



### 4 「用紙サイズ」を押します。

### 5 「不定形サイズ」を選択し、封筒サイズを設定します。

- ✓ [(1)] (通紙交差方向) または [(2)] (通紙方向) を選択し、画面のテンキーまたは操作パネルのテンキーで数値を入力します。
- ✓ [▲] / [▼] でも数値を変更できます。



### 6 「坪量」を設定します。

- ✓ 封筒用紙坪量: 70 g/m<sup>2</sup> ~ 100 g/m<sup>2</sup> / 19 lb Bond ~ 27 lb Bond



- 
- 7 その他の項目についても、必要に応じて設定し、[OK] を押します。
- ✓ 印刷面は片面、排紙面はフェイスアップに限定されます。
- 

- 8 [閉じる] を押して、[機械状態] 画面に戻ります。



封筒印刷を行う

## 4 封筒印刷を行う

### 概要

ここでは、PS Plug-in ドライバーで封筒（タテ 240 mm × ヨコ 332 mm / タテ 9.45" × ヨコ 13.07"）に印刷する手順を説明します。

想定環境は、OS : Windows10、アプリケーション : Adobe Acrobat Reader DC です。

- 事前準備
  - コンピューターに PS Plug-in ドライバーをインストールします。
  - 本機にコニカミノルタ製のイメージコントローラーを装着します。



#### 重要

- お使いの環境およびアプリケーションのバージョンなどによって、実際の表示と異なることがあります。



#### 参考

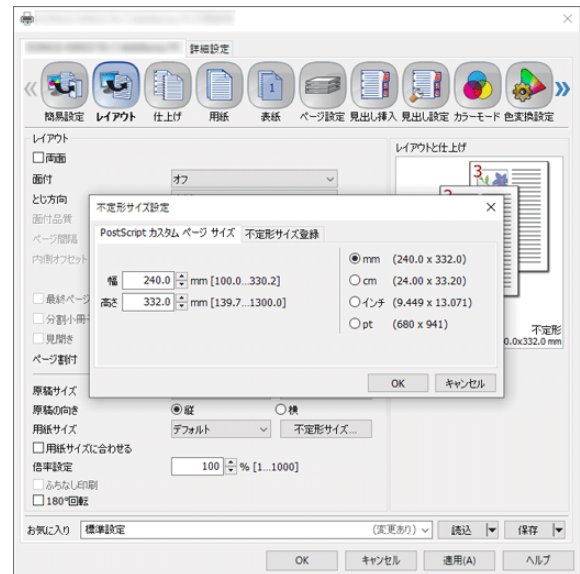
- プリンタードライバーで設定をするときは、各項目タブに前回の設定が残っていないかを確認してください。設定が残っている場合は、すべてクリアしてください。

### 手順

- 1 アプリケーションで原稿を開き、[ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。

- 2 印刷するプリンターを選択し、[プロパティ] をクリックします。

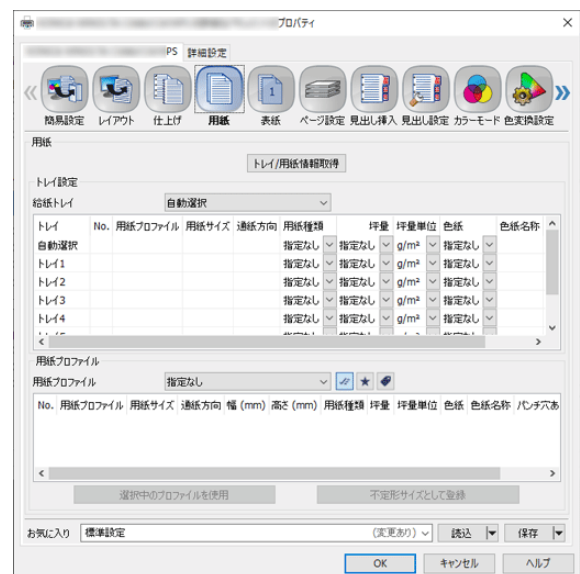
- 3 「レイアウト」タブを選択し、以下の項目を設定します。



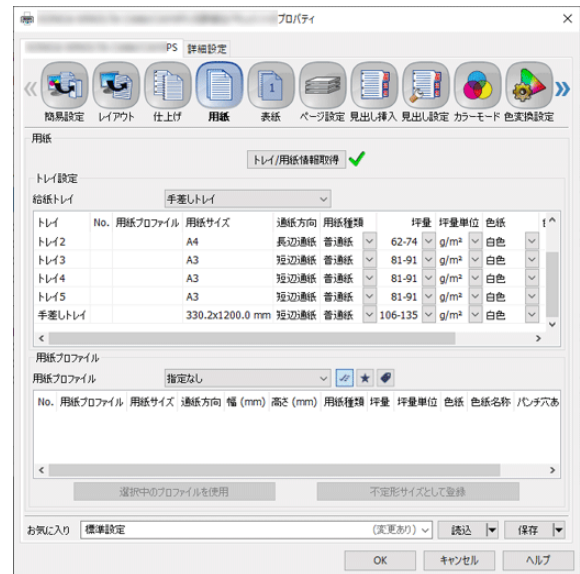
項目	設定値
「両面」	チェックをはずす
「原稿サイズ」	「不定形サイズ...」を選択し、「幅」(240 mm / 9.45")と「高さ」(332 mm / 13.07")を設定する
「用紙サイズ」	

- 4 「用紙」タブを選択し、「トレイ / 用紙情報取得」をクリックします。

- ✓ トレイ / 用紙情報が取得できると、「✓」が表示されます。
- ✓ トレイ / 用紙情報を取得できなかったときは、「✗」が表示されます。オプションの給紙トレイなどが正しく装着されているか、確認してください。



- 5 「給紙トレイ」で封筒をセットしたトレイを選択して、「OK」をクリックします。



- 6 「印刷」画面で印刷したい「部数」を入力し、「印刷」をクリックします。